

アバンセ NOW

情報誌

Vol. 106 2021.10

就労継続支援B型事業所 ミラクル5

代表理事 ^{こ が かず ふみ} 古賀 一史さん

理事 ^{こ が か おり} 古賀 香織さん

2020年4月 一般社団法人ミラクル5を設立。
佐賀市内に就労継続支援B型事業所をオープンし、
夫婦で運営。障がいのある人々が笑顔で働く
場所をつくり、社会復帰のサポートをしている。
香織さんは健康体操やヨガの講師、一史さんは「大道
芸人フーミン」としても活躍中。



CONTENTS

P2-3

特集インタビュー

就労継続支援B型事業所 ミラクル5
古賀 一史さん、古賀 香織さん

P6

DV総合対策センター

・女性に対する暴力防止講演会のお知らせ

生涯学習センター

・令和3年度県民カレッジの集い
・オンライン検証事業

P7

Zoom対応機器の
貸出について

P4-5

男女共同参画センター

・日本のジェンダー・ギャップ指数(2021)
・地域女性リーダー養成セミナー
・政治参画セミナー
・女性に寄り添う「支援の輪」づくり事業

P8

・アバンセ花俱樂部 大臣表彰
・市町巡回相談のお知らせ

自分たちのできることから 誰もが笑顔になれる社会をつくりたい

就労継続支援B型事業所
ミラクル5

こが かおり
理事 古賀香織さん

就労継続支援B型事業所
ミラクル5

こが かずふみ
代表理事 古賀一史さん

佐賀市内で就労継続支援B型事業所を運営し、障がい者の就労支援をされている古賀一史さん・香織さん夫婦。香織さんは佐賀県立生涯学習センターの『県民講師基本とスキルアップ講座』を受講後、健康体操や笑いヨガの講師としての活動を広げられ、各地で活躍中です。昨年度の『まなびいフェスタ』では実行委員を務められ、一史さんは「大道芸人フーミン」としてパフォーマンスを披露し、イベントの企画や実施に関わっていただきました。そんなお二人に、自らの学びや経験を積み重ね、目標に向かって活動を続けていく想いを伺いました。

講座で得た学びを糧に 次のステップへ踏み出した

香織さん

健康体操の指導をするようになったのは、以前働いていた職場で「インストラクターをやってみないか」と誘われたことがきっかけです。それまでは全く異なる分野の業務をしていたので、勉強をして資格を取りました。その後、インストラクターの活動をしていくうちに、教え方が自己流になっているなど感じていました。その頃に受講したのが、『県民講師基本とスキルアップ講座』です。

講師としてのノウハウやスキルを教わる中で、「こんな風にすればいいんだ」「こんな考え方でもいいんだ」という意識の変化がありました。また、受講者同士でアドバイスし合うことも多かったので、「他の人からの客観的な意見がほしい」と思っていた自分にとって、講座での学びはとても大きかったです。その後、自ら企画して運営する『県民講師チャレンジ講座』に挑戦したことは、講師として独立する第一歩となりました。現在は、体操やヨガなど4つの資格を活かして活動しています。

まなびいフェスタの実行委員になったのは、様々な活動をしている方と出会い、交流を広げたいと思ったからです。コロナ禍でも来てくれた人が笑顔になれるようなフェスタにするために、会場を賑やかにして、人が楽しめる企画を実行委員会で考える中で、「大道芸人フーミン」のパフォーマンスを提案しました。



01・02 平成27年度県民講師チャレンジ講座で「らくらく健康体操」を教える香織さん
03 まなびいフェスタ実行委員会でイベントについて話し合う様子
04 フェスタ来場者と制作したオブジェ作品と実行委員メンバー（右から3人目が香織さん）

みんなに笑顔になってもらいたいという想いが根底にある

一史さん

「大道芸人フーミン」としてのパフォーマー歴は約13年で、活動が大きく広がったのは6年くらい前から。昔、音楽バンドをしていた頃、「どうしたらお客さんにもっと喜んでもらえるだろう」といろいろやっているうちに、大道芸にたどり着いたんです。

大道芸は子どもから高齢者まで喜んでもらえるし、笑ってもらえたら自分も嬉しい。練習は欠かさず毎日していて、誰にでも受け入れられるものを目指しています。去年はコロナ禍での活動のあり方をいろいろと模索していました。まなびいフェスタでは久しぶりにオープンな場でパフォーマンスができ、見に来てくれた人の笑顔が見られて嬉しかったです。

ただ一方で、パフォーマンスをしていると、中には笑えない人がいることが気になっていました。生活の状況が苦しかったり不安定な人は笑えないのではと思い、何か自分にできないだろうかとずっとモヤモヤしていました。

元々、障害福祉の仕事をしていたこともあり、つらい思いをしている人を少しでもサポートできたらと、『ミラクル5』を立ち上げて事業所をオープン。ここでは、障がいがあったり、心身の調子を落としてしまって働けなくなった人の社会復帰の支援をしています。

今の社会で、このようなサポートのニーズはけっこう多くあると感じていて、利用者も増えているんです。人と触れ合ったり、認め合えるような場がないと、人は苦しいし、一人で悩んでいる人も多いんじゃないかなと思います。利用者の方がここでいろいろな体験をして、自分はできると自信をもって、そのあとの就職につながるような、その人の一歩になれるサポートを心がけています。

まなびいフェスタで
パフォーマンスを
披露する一史さん
(大道芸人フーミン)



寄り添い、ともに喜び、元気になれる場所をめざして

香織さん

私が体操やヨガを教えるのは、身体の健康も大切だけど、心のケアが一番の目的です。そうして自分が目指していることと、『ミラクル5』を通してやりたいことがとても近かったので、同じ目線で関わりたいなと思いました。

利用者の方と過ごしていると、環境があったら「障がい」じゃないと強く思うようになりました。得意なことを得意な人がする。できないことがわるいことじゃなくて、その人のペースでできる環境があれば、「障がい」は感じません。支援する側・される側という関係ではなく、横に寄り添って、一緒に進んでいく。生きているという喜びを一緒に感じていけるような、そんな場をつくらしていきたいです。

今はまだできていませんが、状況が整ったら、利用者の方と体操やヨガをしてみたいです。この場所で、一緒に元気になっていけたらいいなと思います。



令和3年度 県民カレッジの集い

佐賀城と名護屋城

—佐賀の城から歴史を考える—

令和4年1月9日(日) 14:00~16:30

会場:アバンセホール 開催予定!!

※予約受付は10月19日(火)より開始の予定です。
申込方法等の詳細は後日、ホームページ、チラシ
等でお知らせします。

講師:千田 嘉博さん

城郭考古学者、奈良大学文学部文化財学科教授
NHK大河ドラマの城郭考証や歴史番組への出演など



撮影:畠中和久

オンライン検証事業

レベル0から!

はじめてのキャンプ

興味はあるけど何から始めたらいい?どんな道具が必要?
という初心者の方に!ソロや少人数で始めるキャンプの
ミニミニ講座をYouTubeで配信します。ぜひご覧ください。



講師
BASE CAMP 店長
福田 広志さん

YouTubeで配信します

アバンセHPにリンクがあります
(10月中旬頃から配信予定)

アバンセ
Instagram

講座情報を
お知らせしています



「ジェンダー・ギャップ指数(2021)」日本は120位(156か国中)

世界経済フォーラム(WEF)が2021年3月に各国における男女格差を数値化した「ジェンダー・ギャップ指数2021」を発表しました。「経済」「政治」「教育」「健康」の4分野の調査で、日本の順位は156か国中120位で前回より1つ順位を上げましたが、G7(主要先進7か国)の中では、最下位です。

特に、「政治」分野の順位は156か国中147位と男女格差が大きく、国会議員(衆議院議員)の女性割合が9.9%、大臣の女性割合も約10%と低いこと、過去50年間、女性の行政府の長(日本は総理大臣)が「0」であることが、順位に大きく影響しています。

ジェンダー・ギャップ指数 2021			
120位/156か国			
経済	117位	政治	147位
教育	92位	健康	65位

順位	国名	
1	アイスランド	
2	フィンランド	
3	ノルウェー	
4	ニュージーランド	東アジア・オセアニア首位
5	スウェーデン	
11	ドイツ	G7首位
30	米国	
102	韓国	
107	中国	
119	アンゴラ	
120	日本	G7最下位

※世界経済フォーラム「The Global Gender Gap Report 2021」
(2021年3月公表)より、アバンセ作成

「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が改正されました！

政治分野への女性の参画は、一歩ずつ前進しているものの世界各国と比べると大きく遅れています。男女を問わず、立候補や議員活動等をしやすい環境整備が必要であることから、「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が今年6月に改正・施行されました。今回改正されたポイントをご紹介します。

① セクハラ・マタハラ等の防止対策

- ・女性の候補者や議員へのセクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)やマタニティ・ハラスメント(妊娠・出産に関わる嫌がらせ)が、女性が議員をめざすうえで大きな障壁となっていることから、政党・国・地方自治体に研修の実施や相談体制の整備などをする

② 政党などの自主的な取組の促進

- ・女性の候補者の選定方法の改善、候補者としてふさわしい人材の育成などをする

③ 国・地方公共団体の施策の強化

- ・議会活動と家庭生活との両立支援のための体制整備(議会における妊娠・出産・育児・介護にかかる欠席事由の拡大など)や議員をめざすうえでの社会的障壁の状況の実態調査、模擬議会・講演会の開催など人材育成などを実施する

※国の政治分野における男女共同参画推進の取組については、内閣府男女共同参画局のwebサイトをご覧ください。
<https://www.gender.go.jp/policy/seijibunya/index.html>



佐賀県での意思決定の場への女性の参画状況は？

佐賀県内の議会や各種会議の意思決定の場への女性の参画状況については、『数字で見る佐賀の男女共同参画』(発行:佐賀県 令和3年3月)によると、県議会の女性議員割合は5.6%、市の女性議員の割合(平均値)は10.1%、町の女性議員の割合(平均値)は10.1%で、全国の平均を下回っています。また、審議会等委員に占める女性委員の割合は、県の審議会が全国平均を上回る43.5%に達していますが、市町の審議会等女性委員の割合の平均値は29.7%で、各市町の目標値に達しているところはわずかです。

※『数字で見る佐賀の男女共同参画』は、アバンセのホームページをご覧ください。
https://www.avance.or.jp/danjyo/_1256/_4949.html



男女共同参画センターでは、地域で活躍する女性を応援するために、11月に「地域女性リーダー養成セミナー」を、1月に「政治参画セミナー」を開催します。「まちを盛り上げたい」、「地域でつながりを作りたい!」、「暮らしやすいまちづくりをしたい!」など、ちょっと先の未来を変えたいアナタにオススメの講座を開催します。ぜひ、ご参加ください。

参加費
無料

地域女性リーダー養成セミナー(全4回)

「ワタシサイズの一步～出会いを力に、学びを行動に～」

- ① 11/7㊥ 「つぶやきワークショップ～個人的なことは社会的なこと」
- ② 11/14㊥ 「地域づくりに必要な男女共同参画の視点～コロナ禍で見えてきた課題から」 ①② 講師:高崎恵さん
- ③ 11/20㊥ 「ワタシサイズのリーダーシップ」 講師:福成有美さん
- ④ 11/27㊥ 交流会「人と地域のつながり方～周囲の力を引き出す巻き込み力」

コーディネーター:福成有美さん パネリスト:泉万里江さん、林美保子さん



会場:アバンセ(研修室等) 時間:13:30～16:30 定員:20名程度

対象:佐賀県内に在住、在勤、在学中で、全講座参加できる女性

※申込方法など、詳しくはアバンセのホームページをご覧ください

参加費
無料

政治参画セミナー(全3回)

「わたしたちの声を届けるために」

- ① 1/8㊥ 「わたしたちの声を届け、思いを実現するために」 講師:三原ゆかりさん
- ② 1/15㊥ 「わたしの思いを形にするアクションを考える」
- ③ 1/22㊥ 「わたしの思いを伝える」 ②③ 講師:加留部貴行さん

会場:アバンセ第3研修室 時間:13:30～16:30 定員:15名程度

対象:「環境」、「子育て(教育)」、「まちづくり」、「貧困」など、暮らしに関する様々な課題に興味・関心があり、全講座参加できる女性

※申込方法など、詳しくはアバンセのホームページをご覧ください。

令和3年度 女性に寄り添う『支援の輪』づくり事業

アバンセではコロナ禍で不安を抱える女性を対象に、安心して相談できる場として、県内の4地区(佐賀中部地区、鳥栖・三養基地区、唐津・伊万里地区、杵藤地区)で月に1回「女性のためのほっとカフェ」を開催します。

コロナ禍でさまざまな不安を抱える女性に対してNPOや社会福祉士等と連携して細やかな支援を行います。

各地区の開催内容、時期、場所等は、決定次第、ホームページやチラシ等でお知らせします。

また、現在この事業と一緒に盛り上げていただけるNPO等を随時募集しています。

詳細はアバンセホームページでご確認ください。

「女性のためのほっとカフェ」では希望者へ生理用品等の配布もしております。

詳しくは、佐賀県立男女共同参画センター(アバンセ)TEL:0952-26-0011までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、内容の変更や、開催が中止になる場合があります。

詳細は、アバンセのホームページ等でご確認ください。





令和3年度
女性に対する暴力防止講演会

会場に
手話通訳あり

子どもを 性虐待・性被害 から守る

～絵本「おしえて！くもくん」を通じて学ぶ
予防教育の大切さ～

日時

令和3年 **11月17日** 水
13:30～16:00(開場13:00～)

会場

アバンセホール
佐賀市天神三丁目2-11

入場無料
(要申込)

子どもたちを「被害者」にも
「加害者」にも「傍観者」にもしないために、
予防教育の大切さについて
一緒に考えましょう。



第1部

講演 13:35～15:05

講師

慶應義塾大学総合政策学部教授
警察庁長官官房付

お が さ わ ら か ず み
小笠原 和美さん

第2部

トークセッション 15:15～16:00

テーマ

「佐賀県のDVや性暴力等の
予防教育について考える」

登壇者

小笠原 和美さん
桑原 宏樹さん(佐賀子どもシェルター ばるーん施設長)

コーディネーター

上野 景三(アバンセ事業統括)



小笠原 和美さん監修

絵本「おしえて！くもくん」
プライベートゾーンってなあに？

参加方法

①【会場参加】定員：県民100名(定員になり次第締め切り)

②【オンライン参加】(後日YouTubeにて録画配信)

一時保育

無料(先着若干名。要申込)
対象：6ヵ月以上就学前 11月4日(木)までにお申込みください。

お問合せ・お申込み

佐賀県DV総合対策センター(アバンセ内)
〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11

Eメール

dv@avance.or.jp

TEL

0952-28-1492

FAX

0952-25-5591

詳しくは、佐賀県DV総合対策センターのホームページをご覧ください。 <https://www.avance.or.jp/dvsougou.html>



新型コロナウイルス感染拡大状況等により、講師の登壇をオンラインに変更させていただく場合があります。
また、内容の変更や中止をさせていただく場合があります。

11月にDV防止啓発展示やパープルライトアップを行います。詳しくはホームページでご確認ください。

11月12日～11月25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

10月から オンライン会議 対応機器の 無料貸出を 行います

アバンセでは、4階の第1～第4研修室についてWi-Fi無料接続サービスを開始しています。また、新しいサービスとして、研修室等のご利用に限り、以下の接続機器の無料貸出を行います。4階の第1～第4研修室以外の研修室やホールでは、これまでどおりWi-Fiルーターを無料で貸出します。

貸出品名	台数	仕様
 ノートパソコン (内蔵カメラ付き)	20台	Windows10 Pro 64bit、 メモリ 8.0GB 内蔵カメラ(92万画素)
 ヘッドセット・ マウス	20台	



注意

- ① 利用できるシステムは「Zoom」になります。
- ② Zoomを使用する際のアカウントも無料貸出を行います。
- ③ 当該機器をご使用していただく際は、設定等の確認を行いますので、事前に窓口へご連絡ください。
- ④ ご利用予約や貸出の窓口は、アバンセ4階の視聴覚ライブラリー(TEL: **0952-23-3522**
E-mail: **shichokaku@avance.or.jp**)となります。

“アバンセ基金”へのご寄附のお願い



アバンセ(佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター)の指定管理者である公益財団法人佐賀県女性と生涯学習財団は、8月から「アバンセ基金」で次の事業も新たに支援を行うことになりました。

新たな事業	防災に関する講演会等事業	女性の健康応援事業	県内文化団体や児童・生徒に対する活動支援事業
分野	男女共同参画	DV総合対策	生涯学習
実施時期	令和4年3月予定	今年度内に3回程度実施予定	令和4年1月予定
内容	男女共同参画の視点に立った避難所運営マニュアルの紹介と防災に関する講演会を実施します。	佐賀県看護協会と共同で「女性健康相談会」を実施します。	今年度は「アバンセ杯放送コンクール」を通じて児童・生徒の音声表現力の向上を支援します。

これらの事業を行うためには、皆さまからのご支援が必要となります。温かいご支援をお待ちしております。

寄附の方法などはパソコンの検索エンジンか右のQRコードから検索してください。

その他、ご不明な点やお問い合わせはアバンセ管理部(TEL: **0952-26-0011**、
E-mail: **daihyo@avance.or.jp**)へ



アバンセ花俱樂部が 「第32回みどりの愛護功労者国土交通大臣表彰」を 受賞します

アバンセ花俱樂部の長年の活動に対して
「第32回みどりの愛護功労者国土交通大臣表彰」を
受賞することになりました。
これからも会員一同ボランティア活動を頑張ります。

アバンセ花俱樂部では、一緒に活動していただく方を
募集しています。

お問い合わせ アバンセ管理部(TEL0952-26-0011)まで



「女性のための市町巡回相談」のご案内

アバンセの女性総合相談員を下記の市町に派遣しています。是非ご利用ください。

相談時間 10:00～16:00(玄海町のみ 10:30～15:15)

会 場	日 付	会 場	日 付
吉野ヶ里町東脊振健康福祉センター『きらり館』	10/7(木)・11/4(木) 12/2(木)・1/6(木)	上峰町役場	10/22(金)・11/26(金) 12/24(金)・1/28(金)
玄海町役場	10/27(水)・11/24(水) 12/22(水)・1/26(水)	大町町総合福祉保健センター『美郷』	10/1(金)・11/5(金) 12/3(金)・1/7(金)
江北町役場	10/14(木)・11/11(木) 12/9(木)・1/13(木)	白石町役場	10/8(金)・11/12(金) 12/10(金)・1/14(金)
太良町総合福祉保健センター『しおさい館』	10/15(金)・11/19(金) 12/17(金)・1/21(金)	※相談日が変更になることもあります。 詳しくは各市町へお問合せください。	

ACCESS



P アバンセ南出入口に屋根付身障者用駐車場(5台分)があります。

- JR佐賀駅から徒歩約10分
- 駐車場に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 開館時間：火～土 8:30～22:00
日・祝 8:30～17:00
休 館 日：毎週月曜日、12月29日～1月3日
- QRコードにより、施設の予約状況を検索できるようになりました。
是非ご活用ください。

アバンセ施設予約状況

検索

QRコードはこちら



- アバンセは佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センターの愛称です。
- 「アバンセ (avance)」はスペイン語で「前進」という意味です。
- 『アバンセNOW』はアバンセの今をお伝えする情報誌です。

アバンセNOW
Vol.106 2021.10月号

- 発行・企画／佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター(アバンセ)
〒840-0815 佐賀市天神三丁目2-11 TEL 0952-26-0011 FAX 0952-25-5591
E-mail daihyo@avance.or.jp URL <http://www.avance.or.jp/>
- 編集・印刷／株式会社 三光 伊万里市大坪町乙4161-1 TEL0955-23-5808